

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード	811	施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
管理事業	企画政策事業	1	枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 行政評価実施事業	企画財政室	真に必要な市民サービスを持続的に提供するため、施策や事業の分析や評価を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 111	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 真に必要なサービスを持続的に提供していくために行政評価を実施しているが、市民サービスの効果は定量的に把握することが難しく、適切な評価を行うことが課題となっている。 令和元年度から、施策の推進及び効果的かつ効率的な事業実施に資するとともに、評価に係る事務を効率化するために、評価の基本単位や調書を変更している。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 実施計画策定事業	企画財政室	総合計画・基本計画に示された施策体系に基づく実施計画の策定を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,474	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・実施計画策定は、当室の主要な業務の一つであり、年度を通して相当な業務量となっているが、当室だけでなく全庁的な業務量にも影響している。 ・所管要求から実施計画策定までの方法を整理し、全庁的に効率的な業務を行えるよう検討する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 総合教育会議運営事業	企画財政室	市長と教育委員会が教育行政の方向性を協議、調整するための総合教育会議を運営する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 0	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 総合教育会議で市長と教育委員会が協議し、調整が行われた事項について、教育行政に反映させていく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 総合計画策定事業	企画財政室	今後のまちづくりの基本的な指針として、将来を見据えた新たな第4次総合計画を策定する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 4,565	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 第4次総合計画の策定が完了し、令和元年度から総合計画啓発事業と統合し総合計画事業(同計画の進行管理を行い、各分野の取組を推進する。)としている。 地方版総合戦略策定・推進事業との一体的な運用による効率化を図ることができていない。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 地方版総合戦略策定・推進事業	企画財政室	「吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、実施した施策の成果・進捗などを検証し、適宜、改善を行いながら、本戦略を推進する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 51	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 総合計画事業(令和元年度から総合計画策定事業と総合計画啓発事業を統合)との一体的な運用による効率化を図ることができていない。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

### 上記以外の予算事業

※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
総合計画啓発事業	企画財政室		